

平成二十八年を無事締めくくれたことへ感謝し、  
新しい年が朝日のように  
爽やかで健やかな一年になりますよう  
お祈り申しあげます

# 平成二十九年 初詣

# よつこしそ 神道山へ



## 【黒住教について】

黒住教は、岡山池田藩の守護神社の社家に育った黒住宗忠が、江戸時代（八一四年）に開いた開運の宗教です。昇る朝日を拝む「日拝」を通じて、丸く大きく・あたたかい心を養い、育てる事を日々の勤めとしています。一九七四年に、日の出を求めて本殿「大教殿」を現在の大元 宗忠神社から、ここ神道山へ遷座しました。春は桜、秋は紅葉が辺り一面に広がり、四季折々で彩りを変える自然に恵まれた名所としても有名です。

## 【毎朝の日拝】

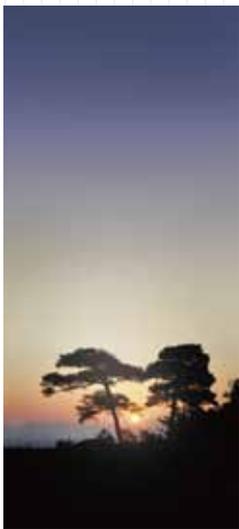
神道山では、日の出を迎え拜む「日拝式」を日の出の十五分前から三六五日欠かさず執り行っています。私たちは自然の中で生かされて生きています。当たり前のようなことにも、「有り難う」とおかげ様の心を養いましょう。「心の充電」とも言える日拝に、どなたでも、いつでもお参りください。

## 【御祈念のご案内】

大教殿の御神前にて、ご希望される皆さまの新年の御願事とお名前を、特別な用紙に記して、神職が厳粛な儀礼にて祈願いたします。主な願意としては、「開運」「心身健固」「家内安全」「合格達成」「厄除け」等です。今年一年のご家族の開運や健康をお願いしましょう。

## 【宝物館・初釜席】

本教に献納された備前焼を中心とした陶芸作品や現代アート、教祖宗忠の真筆に至るまで多岐にわたる作品を無料公開しています。所蔵作品は美術関係者からも高い評価をいただいております。現在は「温故知新・古備前と現代備前焼」三家展の特別展を実施しています。また、お正月らしく優雅で落ち着いたひと時を茶席で過ごしていただくよう、二が日限定で「迎春初釜席」（一席三〇〇円）も設けていますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



## 境内案内図



宝物館QRコード



黒住教QRコード